

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	5	身体拘束等適正化のための指針について、内容の見直しを実施したが、その変更について家族への報告がされていない。	身体拘束等について生馬の郷の取り組みを家族と共有することができる。	新しく作成した身体拘束等適正化のための指針について家族へ送付し、内容を確認して頂く。 また、今後、重要事項説明書等でも同様に変更があれば、その都度家族へ送付する。	12ヶ月
2	13	火災に対しては避難訓練を実施しているが、地震に対しての避難訓練が実施されていない。	火災、地震、水害等様々な災害に対しての避難訓練を実施することができる。	来年度は年2回の火災に対しての避難訓練に加えて、地震についての避難訓練を予定する。 また、火災に備え、日頃よりコンセントの点検、懐中電灯などの自主点検を実施する。	12ヶ月
3	6	コロナ禍において家族の面会をお断りしている中で、家族の会えない不安等に対する対策がなされていない。	インターネット等活用し、日頃の様子を目で見ることができる。	リモート形式で対話ができるよう、タブレット、インターネット等の環境を早急に準備する。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。